

## I. 腎

司会：南 武（慈恵大）

## 1. 若年者高血圧のレノグラムによる研究

阿部信一 与那原良夫 倉光一郎  
(国立東京第2病院 内科)

近年注目をあびている若年者高血圧のスクリーニングテストとして RI レノグラフィーを施行した。若年者高血圧は二次的な因子によるものを多く含み、とくに外科的に根治できるものしばしば検出される。文献によると二次性高血圧の大部分は腎障害によると報告されている。われわれは腎性高血圧のうちでも外科的に治療しうる偏腎性ないし腎血管性高血圧を検出するため、年令15才以上35才以下の外来および入院患者で、初診時収縮期圧140mmHg, 拡張期圧90mmHgのいずれかを越えるものに対して一般検尿, 心電図, 胸部レントゲン, 眼底検査, 血清電解質, 総コレステロール, 尿 VMA のほか RI レノグラフィーを施行した。レノグラムに左右差の顕著なものには静脈ピエログラフィー, 腎血管造影, 分腎機能検査, さらに必要に応じて内分泌検査, 心音図記録を行なった。

検査の結果若年者高血圧49例中高血圧の成因を推定できたものは16例32.7%であり, 内訳は腎炎の既往のあるもの4例, 腎盂腎炎, 腎結核, 腎結石, 腎下垂各1例, 腎血管性高血圧2例, 妊娠中毒後遺症3例, 内分泌性(クッシング症候群, 原発性アルドステロン症)2例, 大動脈弓症候群1例で腎性高血圧が過半数を占めていた。

レノグラムは対照の健康正常血圧者に対し, b/a は腎炎, 腎結核で低下, Time B は腎下垂, 妊娠中毒後遺症で延長, Time C は腎炎, 腎結核, 腎下垂, 妊娠中毒後遺症で延長していた。また b の左右差は対照が5%であるのに対し, 腎血管性では46.4%, 次いで腎下垂, 腎炎, 腎盂腎炎が20%以上, 本態性高血圧でも18.7%とかなりの左右差を呈し, 分腎機能検査による RPF の左右差の比とはほぼ一致した値を示し, 腎血管性, 偏腎性高血圧のスクリーニングテストとして価値ある検査法であると思われた。

なお現段階で本態性としたものについては今後長期間の follow up が必要と思われる。

追加: 国吉 勲(金沢大 放射線科) renogram における左右の高さの違いをそのまま腎の vascularization の違いと判定するのはなかなか困難である。検出器のあて方, 患者の姿勢により左右の高さの違う renogram を

われわれはしばしばえている。

質問: 小山田日吉丸(国立がんセンター放射線科)最後のスライドで右側の peak が低くなっているものがありました。患者の体位はどのような恰好でおやりになったか。

答: 坐位でした。

追加: 小山田日吉丸 わたくしも坐位でしているが, まったく正常な患者でも片方のピークが低くできることがあります。それはとくに右側に多く, そのような場合に体位を変えて, つまり腹臥位にさせてもう一度施行してみると, 今度は完全に peak が回復して正常の pattern を示す場合があるので, もし, 片方の peak だけが低く, 排泄 pattern に異常のないものを経験されたら, 一度体位を変えてもう一度やってみてはいかがでしょうか。

\*

## 2. 術前検査としてのレノグラムについて

鷺海良彦 松浦啓一

清成秀康 川波 寿

&lt;放射線科&gt;

肥山孝俊 土屋定敏

東 龍雄 竹吉 悟

&lt;内科&gt;

(広島赤十字病院 広島原爆病院)

〔目的〕一般に全麻による手術のさい, その適応可否の一つとして術前腎機能検査成績が問題となる。演者らは従来の術前腎機能検査にレノグラムを加え, これが手術適応を決定するさいの価値ある一つの診断法としての可能性について検討するとともに年令および手術侵襲の大きさとレノグラムとの関係を見た。

〔方法〕①レノグラムは, 術前, 術後1週目, 3週目の3回測定した。②術前と術後3週目に PSP フィッシュバーグ尿濃縮テスト, 尿素クリアランス, クレアチニン・クリアランス, 残余窒素, 血圧, 血沈等を測定し, 術後1週目はフィッシュバーグ尿濃縮テスト, 残余窒素, 血圧, 血沈のみ測定した。③レノグラムの分析は, 定性分析として南の分類, 定量分析として武内の分類を用いた。

〔結果〕全症例は14例, 年令は20才代1例, 30才代2例, 50才代8例, 60才代3例, 手術侵襲の大なるもの(胃切除, 全摘術)10例, 小なるもの4例。

④従来の検査の結果, 手術適応とした例をみると南の分